

Pexipの セキュリティと プライバシー

Pexipは、お客様、パートナーの皆様、そして従業員のための高度な情報セキュリティやプライバシー保護、さらに透明性維持に向けた取り組みを推進しています。セキュリティおよびプライバシーを維持するために、Pexipでは、業界標準の暗号化とセキュリティプロトコルを使用し、セキュリティファーストでエンタープライズグレードのビデオ会議ソリューションを提供しています。

Pexipの情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) は、ISO/IEC 27001:2013規格に基づいて開発・維持され、DNV GLの監査を受けています。

これは以下を意味します：

- Pexipは、社内の情報セキュリティのベスト・プラクティスを公式化し、ISO/IEC 27001:2013規格のプラクティスを導入しました。
- 情報セキュリティマネジメントシステムとそのパフォーマンスのマネジメントレビューを正式に開始しました。
- 関連する規制、契約、その他の法的義務の要件に対応しています。
- 国際的な法律に基づいて規制を順守することを約束し、特定の実践規範を持つ国際的なフレームワークを採用することで、世界的な名声を得ています。
- 自社のソフトウェア・ソリューションとサービスの両方を積極的にテストし、お客様のネットワークへ攻撃が発生しないよう対応しています。



GDPR (EU規則
2016/679) 準拠



米国連邦情報処理標準
(FIPS) Publication 140-2
準拠



ISO/IEC 27001:2013
認定



HIPAA(医療保険の相互
運用性と説明責任に関する
法律)への準拠を実現



米国国防総省 (DoD) の
相互運用性テストコマンド
(JITC) の認証を獲得



SOC2/SSAE16 準拠の
データセンター

詳細については、pexip.com/ja/securityをご覧ください。

] pexip [

セキュリティファーストのエンタープライズ・ソリューション



Pexip Infinityのセルフホスト型ソリューションは、エンドユーザー・デバイスの通信暗号化に関する業界標準をサポートしており、たとえインターネットを介した通信であっても安全性を確保し、プライバシーを保つことができます。お客様は、オンプレミスでも、プライベートクラウドでも、あるいは両者のハイブリッド環境でも、ビデオ会議プラットフォーム全体を運用することが可能であり、既に導入済みのセキュリティ対策やクラウドプロバイダーが実施するセキュリティ対策の恩恵を受けることができます。また、セルフホスト型のソリューションでは、データの保存やプライバシーに関するあらゆるコンプライアンス要件を確実に満たすことができます。



Pexip Serviceは、会議やエンドユーザーのデバイスの通信暗号化に向け、クラス最高の業界標準を活用して、通信の安全性と秘密保持を確実に実施します。このサービスは、Pexipが業界最高水準の設備を用いて運営・管理しており、何重ものセキュリティ対応が施されています。そしてこれらのレイヤーは、人的に行うセキュリティ対応からSOC2、SSAE16、ISO27001などの関連規格への準拠に至るまで、多岐にわたっています。

Pexip プラットフォームは厳格なテストと認証を受けています

Pexipは、独自のセキュアな開発およびテスト手法の適用に加えて、最も広く認知されている第三者機関と契約し、Pexipの製品が最も厳しい要件に適合していることを独自に検証しています。

米国国防総省 (DoD) の相互運用性テストコマンド (JITC)

Pexip Infinityは米国国防総省 (DoD) の相互運用接続試験 (JITC) の認定製品です。Pexip Infinityプラットフォームは、サイバーセキュリティと相互運用性 (IO) の要件について厳密にテストされており、システムが設置されたネットワークの整合性を保護するだけでなく、既に顧客のネットワークに設置されている他の全てのUC (Unified Capabilities) プラットフォームと完全に相互運用できることを保証しています。

米国連邦情報処理標準 (FIPS) Publication 140-2

Pexip Infinityには、FIPS 140-2 準拠の暗号化モジュールが搭載されています。これにより、世界中の公的機関や民間企業の顧客は、Pexip Infinityプラットフォーム内のデータ保護のために使用される、一般的に認められたプロセスを参照することができます。

HIPAA (医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律)

ヘルスケアアプリケーションとしてのPexipCloudビデオ会議サービスの使用は、HIPAA (医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律) に完全に準拠しています。HIPAAは、患者の医療情報に関わる保護対象保健情報 (PHI) の収集、保管、使用、開示について指針を示し、厳しい義務を課しています。HIPAAコンプライアンス要件の対象となる関係者は、許可された人だけにアクセスを制限し、患者のプライバシーが保護される方法で、患者の医療データを処理しなければなりません。Pexip Infinity、Pexip ServiceのいずれもHIPAAに対応しています。

詳細については、[pexip.com/ja/security](https://www.pexip.com/ja/security) をご覧ください。

・記載された内容は、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください (2021年9月11日現在)。
・記載された会社名や製品名は、各社の商標や登録商標です。

Pexip Japan 合同会社 URL <https://www.pexip.com/ja/> お問い合わせ info-japan@pexip.com

] pexip [